

試行認証プロセスと結果概要

ギャップ分析9/18-11/20、 認証 ①初動審査12/13-12/18 ②本審査2/6-21

☆計画 ★実績

活動項目			平成25年度										
			7	8	9	10	11	12	1	2	3		
試行 認証	ギャップ分析 (ISO/IEC17021準拠)	第1段階審査 (分割)		☆ 仙台市	★ 9/18	★ 10/21-22	★ 11/6 11/20						
				水ing		10/1 10/24	11/11						
	組織による ギャップ改善	改善活動							改善活動				
	認証 (ISO/IEC17021準拠)	第1段階審査 (最終)						☆	★				
		第2段階審査 (本審査)									☆	★	
											仙台市 2/6-10	水ing 2/19-21	

試行認証プロセスとその考え方

通常[○]の認証のプロセス

- 第1段階審査
 - 第二段階審査に進めるかどうかを確認
 - 第二段階審査で不適合が懸念される事項の確認
- 第2段階審査(本審査)
 - 不適合と改善の機会の確認
 - 不適合についてはA(重大)、B(軽微)を区別

試行[○]認証のプロセス

- 第1段階審査
 - 要求事項とのギャップ(不適合が懸念される事項)分析を実施
 - 分割して複数回実施、最終回は通常[○]の審査を実施
- 第2段階審査
 - 通常[○]の認証プロセスと同様

審査手順（第2段階審査（本審査））の概要

審査（本審査）の手順

- オープニングミーティング
 - ✓ 第一段階審査後の取り組み状況
- トップマネジメントインタビュー
 - ✓ トップマネジメントによるリーダーシップの意思表示など
- 審査
 - ✓ 仕組みの審査（相手：推進責任者）
 - ✓ 内部監査（相手：内部監査責任者）
 - ✓ 部門審査（相手：部門責任者）
- 審査チームによる所見作成
- 所見の妥当性協議（相手：推進責任者）
- クロージングミーティング
 - ✓ 所見報告

本審査プログラム(仙台市)①

本審査計画書

●適用規格：ISO55001:2014 ●目的： ISO55001 アセットマネジメントシステムへの適合評価 ●適用範囲： 公共下水道事業、農業集落排水事業及び地域下水道事業 但しポンプ場及び浄化センターに関する業務を除く ●審査工数：5.25MD ●EA/NACE Code：39/90.01		●受審組織： 仙台市下水道事業 ●代表者氏名：市長 奥山 恵美子 様 ●審査機関：(株)日本環境認証機構 ・チームリーダー：長谷川 良久 ・メンバー：石川 秀人 ・オブザーバー：山本 富夫 ・オブザーバー：古井丸 一義 ・オブザーバー：榎本 吉秀 作成日 第2版：2014年2月3日	
●審査月日	審査日：2014年2月6日～7日, 10日		
●開始時間	審査計画：(Aコース：長谷川)	(Bコース：石川)	
9:00	オープニングミーティング ・代表者ご挨拶 ・審査員紹介, 審査の進め方 ・AMS活動取組概要(初動審査以降を中心に)	市役所(BコースはAコースに参加)	<経営企画課, 他> <代表者> <チームリーダー> <経営企画課>
9:30	初動審査の所見事項の確認		<経営企画課, 他>
10:00	経営者インタビュー		<経営者>
10:30	7. パフォーマンス評価(マネジメント) [9.2] 内部監査(指摘事項の是正の完了確認) [9.3] マネジメントレビュー(監視・測定結果, 課題の変化, 改善の機会・変更の必要性)		<経営企画課, 他>
12:00	昼休み/審査レビュー		

2月6日

13:00	<p>1. 組織ビジョンの策定</p> <ul style="list-style-type: none"> [4.1] 組織とその状況の理解 [4.2] 利害関係者のニーズと期待の理解 <p>2. AM方針</p> <ul style="list-style-type: none"> [5.2] アセットマネジメント方針 <p>3. AMSの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> [4.3] AMSの範囲の決定, アセットポートフォリオの定義 [8.3] アウトソース範囲 [4.4] AMSの導入, 実施, 継続的改善, SAMPの文書化 [6.1] AMSに関するリスクと機会の取り扱い(目標設定のためのリスク分析) [6.2.1] AM目標の設定(意思決定基準・SAMPの一部として) <p>8. 情報マネジメントの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> [7.5 c)] 情報管理のためのプロセスの特定, 実施, 維持 <p>10. AMS構築のための組織整備</p> <ul style="list-style-type: none"> [5.1] リーダーシップとコミットメント <ul style="list-style-type: none"> ・組織の事業プロセスにAMSを統合 ・組織のERMにAMSリスクマネジメントを統合 [5.3] 組織の役割, 責任, 権限(SAMPの導入, 実施, 見直し) <ul style="list-style-type: none"> ・SAMPの導入と見なおし(AM目標を含む) ・SAMPの確実な実施 	
15:00	<p>4. リスクアセスメントとAM計画 <経営企画課, 他></p> <ul style="list-style-type: none"> [6.2.2] AM目標を達成するために計画: AM計画 <ul style="list-style-type: none"> ①AM計画の策定(SAMPとの整合) ②AM計画策定のための考慮事項 <ul style="list-style-type: none"> ・優先付けと意思決定のための基準 ・リスクと機会を取り扱うためのプロセスの確立 <ul style="list-style-type: none"> ーリスクと機会の特定 ーリスクと機会のアセスメント ーアセットの重要性の決定 ーリスクと機会への対応と監視 [8.3] アウトソーシング(リスク評価) <p>8. AM必要情報の考慮条件</p> <ul style="list-style-type: none"> [7.5 a)] ・リスクの重要性 ・AMSの役割, 責任 ・利害関係者との情報交換 ・意思決定のための影響(質, 可用性, 情報管理) [7.5 e)] ・財務データと技術データのー貫性とトレーサビリティ(法的及び規制に適合する程度の) <p>9. 改善</p> <ul style="list-style-type: none"> [10.1] ・不適合又はインシデント ・不適合又はインシデントの是正処置の必要性評価 ・是正のためのアクション [10.2] ・潜在的な失敗の事前特定と予防処置の必要性評価 ・潜在的な失敗には是正処置と同じプロセスを使用 [10.3] 継続的改善 	
17:00		レビューミーティング
17:30		

9:00	下水道北管理センター(Aコース)	モーニングミーティング	下水道南管理センター(Bコース)
9:10	<p>5. AM計画の実施 <北管理センター長, 他> <南管理センター長, 他></p> <p>[8.1] 運用計画と管理 ①プロセスに対する基準の設定 ②基準によるプロセスの管理 ③プロセスが計画通りに実施されたことを示す記録の保持 ④リスクアセスメント6.2.2で決めた方法でのリスク対応と監視</p> <p>[8.2] 変更管理(変更によるマイナスの影響の事前評価) [8.3] アウトソーシング(AMSでの管理)</p> <p>6. パフォーマンス評価(プロセス)</p> <p>[9.1] 監視, 測定, 分析, 評価 ①評価と報告(アセットの性能, AMのパフォーマンス) ②監視, 測定, 分析, 評価の記録の保持 ③利害関係者のニーズと期待への理解(4.2)への適合</p> <p>8. AM必要情報の決定 [7.5 a]・AMのプロセス, 手順, 活動 [7.5 b]・属性・質・収集, 分析, 評価の方法と時期</p> <p>11. 支援要素整備 [7.1] 資源 [7.2] 力量 [7.3] 認識 [7.4] コミュニケーション [7.5 d] AMIに関する組織内の用語の統一 [7.6] 文書化された情報</p> <p>9. 改善 [10.1]・不適合又はインシデント・不適合又はインシデントの是正処置の必要性評価・是正のためのアクション [10.2]・潜在的な失敗の事前特定と予防処置の必要性評価・潜在的な失敗には是正処置と同じプロセスを使用 [10.3] 継続的改善</p>		
11:30	移動		
13:00	<p>5. AM計画の実施 市役所(BコースはAコースに参加) <下水道調整課, 他></p> <p>[8.1] 運用計画と管理 ①プロセスに対する基準の設定 ②基準によるプロセスの管理 ③プロセスが計画通りに実施されたことを示す記録の保持 ④リスクアセスメント6.2.2で決めた方法でのリスク対応と監視</p> <p>[8.2] 変更管理(変更によるマイナスの影響の事前評価) [8.3] アウトソーシング(AMSでの管理)</p> <p>6. パフォーマンス評価(プロセス)</p> <p>[9.1] 監視, 測定, 分析, 評価 ①評価と報告(アセットの性能, AMのパフォーマンス) ②監視, 測定, 分析, 評価の記録の保持 ③利害関係者のニーズと期待への理解(4.2)への適合</p> <p>8. AM必要情報の決定 [7.5 a]・AMのプロセス, 手順, 活動 [7.5 b]・属性・質・収集, 分析, 評価の方法と時期</p> <p>11. 支援要素整備 [7.1] 資源 [7.2] 力量 [7.3] 認識 [7.4] コミュニケーション [7.5 d] AMIに関する組織内の用語の統一 [7.6] 文書化された情報</p> <p>9. 改善 [10.1]・不適合又はインシデント・不適合又はインシデントの是正処置の必要性評価・是正のためのアクション [10.2]・潜在的な失敗の事前特定と予防処置の必要性評価・潜在的な失敗には是正処置と同じプロセスを使用 [10.3] 継続的改善</p>		

2
月
7
日

本審査プログラム(仙台市)④

15:30	5. AM計画の実施 市役所(Aコース) <管路建設課, 他> 市役所(Bコース) <下水道計画課, 他> [8.1] 運用計画と管理 ①プロセスに対する基準の設定 ②基準によるプロセスの管理 ③プロセスが計画通りに実施されたことを示す記録の保持 ④リスクアセスメント6.2.2で決めた方法でのリスク対応と監視 [8.2] 変更管理(変更によるマイナスの影響の事前評価) [8.3] アウトソーシング(AMSでの管理) 6. パフォーマンス評価(プロセス) [9.1] 監視, 測定, 分析, 評価 ①評価と報告(アセットの性能, AMのパフォーマンス) ②監視, 測定, 分析, 評価の記録の保持 ③利害関係者のニーズと期待への理解(4.2)への適合 8. AM必要情報の決定 [7.5 a)]・AMのプロセス, 手順, 活動 [7.5 b)]・属性・質・収集, 分析, 評価の方法と時期 11. 支援要素整備 [7.1] 資源 [7.2] 力量 [7.3] 認識 [7.4] コミュニケーション [7.5 d)] AMに関する組織内の用語の統一 [7.6] 文書化された情報 9. 改善 [10.1]・不適合又はインシデント・不適合又はインシデントの是正処置の必要性評価・是正のためのアクション [10.2]・潜在的な失敗の事前特定と予防処置の必要性評価・潜在的な失敗には是正処置と同じプロセスを使用 [10.3] 継続的改善	
	17:30	レビューミーティング
18:00		
2 月 1 0 日	10:00	再確認を要する事項の審査
	11:00	報告書作成及び調整
	12:00	昼休み/審査レビュー
	13:00	報告書作成及び調整(午前中の続き)
	15:00	クロージングミーティング
	15:45	

(注1): 審査時間は開始時間の目安を表します。

(注2): [] 内の数字は該当プロセスの項番を表します。

●機密保持 : JACOは「マネジメントシステム認証契約書」により守秘義務を遵守します。

(株) 日本環境認証機構 (JACO)



トップマネジメントインタビュー



情報システムの審査



部門審査(〇〇管理センター)



審査報告説明会

アセットマネジメントシステム 本審査計画書

●適用規格 : ISO55001:2014	●受審組織 : 水ing株式会社
●目的 : ISO55001 アセットマネジメントシステムへの適合評価	下水道施設管理部門及び福山管理事務所
●適用範囲 : 公共下水道処理施設の包括委託業務	●代表者氏名: 代表取締役社長 水谷 重夫 様
●審査工数 : 5.5MD	●審査機関 : (株)日本環境認証機構
●EA/NACE Code : 39/90.01	・チームリーダー : 星之内 進
	・メンバー : 中川 和三
	作成日 第3版: 2014年2月18日
●審査月日	審査日 : 2014年2月19日~21日
●開始時間	審査計画: (Aコース: 星之内) (Bコース: 中川)
本 社	
9:00	オープニングミーティング <経営者、AMS管理責任者、関係者> ・経営者ご挨拶 ・審査員紹介、審査の進め方 ・AMS活動取組概要(初動審査以降を中心に)
9:30	トップマネジメントインタビュー <経営者、AMS管理責任者、関係者>
10:00	初動審査の所見事項の確認 <AMS管理責任者、関係者>
10:30	7. パフォーマンス評価(マネジメント) <AMS管理責任者、MS企画室、関係者> [9.2] 内部監査(指摘事項の是正の完了確認) [9.3] マネジメントレビュー(監視・測定結果, 課題の変化, 改善の機会・変更の必要性)
12:00	昼休み/審査レビュー
13:00	1. 組織ビジョンの策定 <AMS管理責任者、MS企画室、関係者> [4.1] 組織とその状況の理解 [4.2] 利害関係者のニーズと期待の理解 2. AM方針 [5.2] アセットマネジメント方針 3. AMSの構築 [4.3] AMSの範囲の決定, アセットポートフォリオの定義 [8.3] アウトソース範囲 [4.4] AMSの導入, 実施, 継続的改善, SAMPの文書化 [6.1] AMSに関するリスクと機会の取り扱い(目標設定のためのリスク分析) [6.2.1] AM目標の設定(・意思決定基準 ・SAMPの一部として) 8. 情報マネジメントの構築 [7.5 c)] 情報管理のためのプロセスの特定, 実施, 維持 10. AMS構築のための組織整備 [5.1] リーダーシップとコミットメント [5.3] 組織の役割, 責任, 権限(SAMPの導入, 実施, 見直し)

2月19日

2 月 20 日	福山管理事務所	
	9:00 モーニングミーティング	
	9:10 <福山管理事務所、関係者>	<中国営業所、関係者>
	3. AMSの構築 [4.3] AMSの範囲の決定, アセットポートフォリオの定義 [8.3] アウトソース範囲	左記の項目 10:00まで
	5. AM計画の実施 [8.1] 運用計画と管理 [8.2] 変更管理(変更によるマイナスの影響の事前評価) [8.3] アウトソーシング(AMSでの管理)	10:00以降は、Aコースに合流
	6. パフォーマンス評価(プロセス) [9.1] 監視, 測定, 分析, 評価	
	12:00 昼休み/審査レビュー	
	13:00 <福山管理事務所、関係者>	
8. AM必要情報の決定 [7.5 a] ・AMのプロセス, 手順, 活動 [7.5 b] ・属性 ・質 ・収集, 分析, 評価の方法と時期		
11. 支援要素整備 [7.1] 資源 [7.2] 力量 [7.3] 認識 [7.4] コミュニケーション [7.5 d] AMに関する組織内の用語の統一 [7.6] 文書化された情報		
9. 改善 [10.1] 不適合及び是正処置 [10.2] 予防処置 [10.3] 継続的改善		
16:30 レビューミーティング		

試行認証の結果概要

第1段階審査

- 第1段階審査を分割して行うことで、準備が進んだ。
- 第1段階審査(最終、12月)で、審査結果は妥当なレベルに到達することができた。

第2段階審査(本審査)

- 仙台市、水ingとも、認証レベルに到達していることを確認できた。
- 審査所見としては両者に以下の共通課題
ISO 55001の他の組織での導入時には参考になる。
 - ✓ PDCAの要である内部監査のレベルアップ
 - ✓ チェックリストの作り方(水ing)、内部監査結果の是正期限の各部門での遵守(仙台市)
 - ✓ 要求事項(規格7.3)の認識の徹底
 - ✓ 各部門での一人ひとりがアセットマネジメントに自分がどのような形で貢献しているか?
 - ✓ 自分の業務ミスが与えるアセットマネジメントへの影響?

試行認証の結果概要(仙台市)

結論

- 1件の不適合を検出
(不適合に対する修正及び是正処置を確認後、認証の授与)
- 不適合の是正処置の有効性について、次年度の審査に確認

審査結果概要

下水道事業運営のトップランナーとして、AMS構築・運用を適切に実施

- 情報システムの基盤上の、定量化されたリスクに基づいた優先順位による保全
- フローシステム化された業務プロセス
- 細かく細分化された指標
- 内部監査・マネジメントレビューの実施

特筆すべき点

- 事後保全から予防保全に向けてのワーキンググループの立ち上げ
- BCP訓練と同時実施のアセットデータ取得
- 要員の認識・理解が追いつかない面が散見された。

試行認証の結果概要((株)水ing)

結論

- 組織のアセットマネジメントシステムは規格要求事項に適合

審査結果概要

包括委託業務分野のトップランナーとして、意欲的にAMS構築に取り組み

- 全社一貫したリスク管理システムと維持管理現場でのアセットの定量的なリスク評価
- 上記に基づいたLCCの低減に繋がるアセットの維持管理とオーナーに対する提案
- リスクと整合したAM目標の設定と目標管理などの実施・運用
- 内部監査、マネジメントレビューの実施によりマネジメントサイクルが機能

特筆すべき点

- 技術部門で作成した「機器保全方式決定基準」に基づく維持管理現場での優先順位付けした管理
- 「福山市公共下水道事業経営計画(2013年度～2017年度)」中の「松永浄化センターの長寿命化」に反映された、維持管理実績に基づいた「10ヵ年機械設備整備計画書」によるLCC改善提案